



Press release

2024年1月25日

アクサ生命「理想とする人生とライフマネジメント®に関する調査」

理想とする人生の実現に取り組む人はポジティブで幸福度が高い傾向

理想の人生の実現に向けて突き進んでいると思う有名人 男性有名人1位は大谷翔平さん、女性有名人1位は黒柳徹子さん

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長兼 CEO:安淵 聖司)は、全国の20歳~79歳の男・女で「理想とする人生がある」と回答した人を対象に、『理想とする人生とライフマネジメント®に関する調査 2024』をインターネットリサーチで実施し、2,400名の有効サンプルを集計した結果をまとめました。

調査からは、理想の人生の実現に向けて取り組みを始めている人は、幸福度が高く、困難はあっても理想の人生を実現できるとポジティブに考える傾向にあることがわかりました。

また、「理想の人生の実現に向けて、ブレることなく突き進んでいると思う有名人」のトップに選ばれたのは、男性有名人では大谷翔平さん、女性有名人では黒柳徹子さんでした。

理想とする人生像を持つようになった時期については、「学生時代まで」が28.8%と少数派で、学生時代を終えたあとのそれぞれの年代頃において理想の人生像を見出していることがわかりました。また、自身の“理想とする人生”については「家族・家庭」に関する内容がトップで、実現に向けて必要なこととして「健康管理」や「貯蓄・資産形成」、「生活習慣の見直し」がTOP3に挙がっています。自分自身の人生の目的、理想像を持ち、その目標の実現を内発的な動機付けとし、達成の手段として健康づくりや資産形成に取り組んでいることがわかりました。

【調査結果(抜粋)】

- 自身の“理想とする人生”は、各年代とも「家族・家庭」に関する内容がトップ
- 理想の人生像を持った時期は「学生時代まで」との回答が28.8%。
学生時代を終えたあとの20代から70代それぞれの年代頃において理想の人生像を持ったとの回答が最多に
- 自身の理想の人生像に影響を与えた人物 1位「母親」、2位「父親」
20代・30代では「アニメ・漫画のキャラクター」「YouTuber」がTOP10にランクイン
- 理想の人生の実現に必要なと思うことの1位は「健康管理」、2位「貯蓄・資産形成」、3位「生活習慣の見直し」
20代から40代では「貯蓄・資産形成」、50代以上では「健康管理」がトップ
- 「理想の人生の実現のために取り組んでいることがある」は79.5%。取り組んでいることのTOP5は「健康管理」、「貯蓄・資産形成」、「生活習慣の見直し」、「目標の設定」、「家計の見直し」
- “理想の人生を実現できると思いますか？”の問いに「できると思う」と答えた人の割合は47.5%
「ライフプランの作成に取り組んでいる」と答えた人では67.5%
- 理想の人生の実現をはばむ壁を乗り越えるコツ・ノウハウ
1位「ポジティブ・楽観的に考える」、2位「あきらめない・忍耐力を持つ」
- これまでの人生の歩み方 「自分で切り開いてきた」76.9%、「他人が敷いたレールの上を歩いてきた」23.1%
- 家族に夢・目標を語ると？ 「応援してくれる(と思う)」80.5%、「反対される(と思う)」19.5%
- “自身の幸福度を100点満点で採点すると？”の問いに対する回答の平均点は65.4点。
“これからの人生の幸福度を点数で予想すると？”では予想点数は平均71.4点
理想とする人生像を持ち、その実現に向けたアクションに取り組む人や
人生の選択の意思決定の自由度が高い人ほど幸福度も高い結果に
- 自身の理想の人生像に影響を及ぼした言葉
1位「為せば成る/為せば成る 為さねば成らぬ 何事も」、2位「一期一会」、3位「継続は力なり」
- 理想の人生の実現に向けて、ブレることなく突き進んでいると思う男性有名人の1位は「大谷翔平さん」、
2位「所ジョージさん」、3位「イチローさん」
- 理想の人生の実現に向けて、ブレることなく突き進んでいると思う女性有名人の1位は「黒柳徹子さん」、
2位「天海祐希さん」、3位「吉永小百合さん」
- 理想の人生の実現に向けて、ブレることなく突き進んでいると思うアニメ・漫画のキャラクターの
1位は「モンキー・D・ルフィ」、2位「孫悟空」、3位「竈門炭治郎」



【調査概要】

- ◆ 調査タイトル:「理想とする人生とライフマネジメント®に関する調査 2024」
- ◆ 調査対象:ネットエイジアリサーチのインターネットモニター会員を母集団とする
20歳～79歳の男・女で「理想とする人生がある」と回答した人
- ◆ 調査期間:2023年11月30日～12月1日
- ◆ 調査方法:インターネット調査
- ◆ 調査地域:全国
- ◆ 有効回答数:2,400サンプル(有効回答から抽出)
- ◆ 調査協力会社:ネットエイジア株式会社

※アンケートの詳細については、[別紙](#)をご覧ください。

※本調査の全量は、当社公式ホームページでもご覧いただけます。
(<https://www2.axa.co.jp/info/news/2024/pdf/240125.pdf>)

※「ライフマネジメント®」はアクサ生命保険株式会社の登録商標です。

※ライフマネジメント®とは「人生の目的、人生のビジョンに基づいて、将来のあるべき姿を考え、そこに至る道筋を構想し、その実現に向けて、現実と向き合って進んでいくこと」を意味しています。

アクサ生命は、「一人ひとりが『人生を経営する』こと」が当たり前になる社会の実現を提唱する『ライフマネジメント®』を通じて、「あなたの人生で大切なもの」を守り、寄り添い続けます。

アクサ生命について

アクサ生命はアクサのメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。アクサが世界で培ってきた知識と経験を活かし、289万のお客さまから526万件のご契約をお引き受けしています。1934年の日本団体生命創業以来築いてきた全国511の商工会議所、民間企業、官公庁とのパートナーシップを通じて、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品、企業福利の増進やライフマネジメント®(人生を経営する)*に関するアドバイスをお届けしています。2022年度には、2,635億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。

*ライフマネジメント®はアクサ生命保険株式会社の登録商標です。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします：

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話：03-6737-7140

FAX：03-6737-5964

<https://www.axa.co.jp>

アクサグループについて

アクサは世界51の国と地域で145,000人の従業員を擁し、9,300万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく2022年度通期の売上は1,023億ユーロ、アンダーライティング・アーニングスは73億ユーロ、2022年12月31日時点における運用資産総額は9,324億ユーロにのびます。アクサはユーロネクスト・パリのコンパートメントAに上場しており、アクサの米国預託株式はOTC QXプラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)やFTSE4GOODなどの国際的な主要SRIインデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

*アクサグループの数値は2022年1月～12月の業績です。

● 理想とする人生の設定・実現のためのアクションについて

- 自身の“理想とする人生”とはどのような人生？
- 理想とする人生像を持つようになったのはいつ頃から？ 「学生時代まで」は 28.8%
- 自身の理想の人生像に影響を与えた人物 1位「母親」、2位「父親」
20代・30代では「アニメ・漫画のキャラクター」「YouTuber」が TOP10 にランクイン
- 理想の人生の実現に必要なと思うこと 1位「健康管理」、2位「貯蓄・資産形成」、3位「生活習慣の見直し」
20代から40代では「貯蓄・資産形成」が1位、50代以上では「健康管理」が1位
- 「理想の人生の実現のために取り組んでいることがある」79.5%、取り組んでいること TOP5 は「健康管理」、「貯蓄・資産形成」、「生活習慣の見直し」、「目標の設定」、「家計の見直し」
- 理想の人生の実現のためにライフプランを作成している人の 58.8%が「ライフプランの見直し・メンテナンスを行っている」と回答、30代では 71.7%
- 理想とする人生に関する情報の収集先
1位「YouTube」、2位「経済・ニュースサイト」、3位「専門書籍・雑誌」
20代と40代では「YouTube」、30代では「Instagram・FacebookなどのSNS」が1位
- 理想の人生の実現のために十分な時間や労力を費やして取り組むべきだったと思うこと 1位「健康管理」
20代男性と40代女性では「ライフプランの作成」が3位

全国の20歳～79歳の男・女で「理想とする人生がある」と回答した人2,400名(全回答者)に、自身の“理想とする人生”について質問しました。

まず、自身の“理想とする人生”とはどのような人生か(〇〇を大事にしている人生、〇〇を実現する人生など)聞いたところ、「家族・家庭」(541名)がダントツとなり、2位「趣味・楽しみ」(294名)、3位「健康・命」(220名)、4位「お金・豊かさ」(211名)、5位「自由・自分らしさ・悠々自適さ」(207名)と続きました。

具体的な内容を見ると、1位の「家族・家庭」では「大切な家族と楽しく過ごす人生」「自分の家族のために生きる人生」「家族を大切に作る人生」「子どもたちの幸せを願う人生」といった回答がありました。また、2位の「趣味・楽しみ」では「趣味を満喫する人生」「好きなことをして生きる人生」「活き活きと楽しく生きる人生」、3位の「健康・命」では「いつまでも健康であり続ける人生」「健康で活き活きた人生」「心身ともに健康な人生」、4位の「お金・豊かさ」では「お金に困らない人生」「経済的自由を獲得した人生」、5位の「自由・自分らしさ・悠々自適さ」では「自由な時間を確保できる人生」「思い描いたとおりに生きていける人生」といった回答がありました。

◆自身の“理想とする人生”とはどのような人生か
(〇〇を大事にしている人生、〇〇を実現する人生など)
[自由回答形式] ※上位10位までを表示

	全体[n=2400]	名
1位	家族・家庭	541
2位	趣味・楽しみ	294
3位	健康・命	220
4位	お金・豊かさ	211
5位	自由・自分らしさ・悠々自適さ	207
6位	平和・ゆとり・穏やかさ	142
7位	友人・人間関係	112
8位	夢・目標・希望	89
9位	幸せ	65
10位	仕事の充実・成功	56



年代別にみると、いずれの年代でも「家族・家庭」が1位となり、20代では「お金・豊かさ」(52名)が2位、30代・40代では「趣味・楽しみ」(30代51名、40代61名)が2位、50代以上では「健康・命」(50代44名、60代51名、70代74名)が2位でした。若年層では経済的な豊かさが上位に挙がっているのに対し、50代以上では健康や命が上位に挙がる結果となりました。

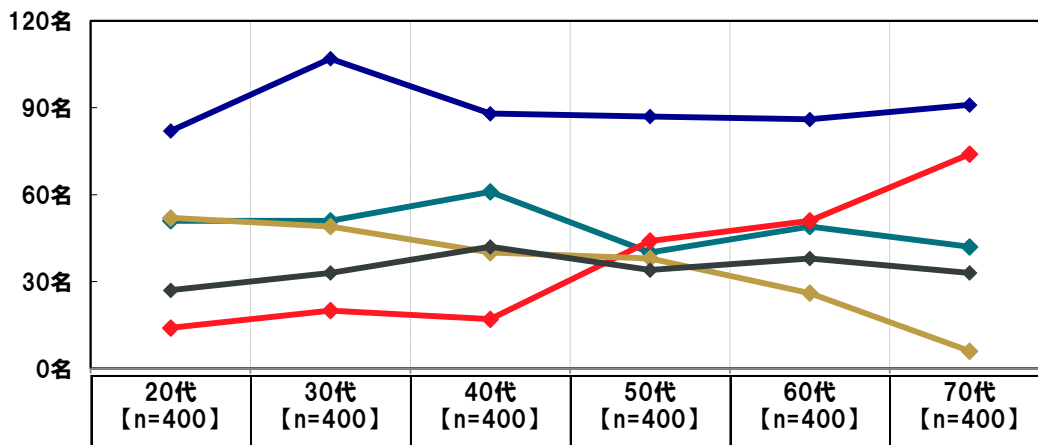
◆自身の“理想とする人生”とはどのような人生か(〇〇を大事にしている人生、〇〇を実現する人生など) [自由回答形式]
 ※上位5位までを表示

20代[n=400]			30代[n=400]			40代[n=400]		
順位	項目	名	順位	項目	名	順位	項目	名
1位	家族・家庭	82	1位	家族・家庭	107	1位	家族・家庭	88
2位	お金・豊かさ	52	2位	趣味・楽しみ	51	2位	趣味・楽しみ	61
3位	趣味・楽しみ	51	3位	お金・豊かさ	49	3位	自由・自分らしさ・悠々自適さ	42
4位	自由・自分らしさ・悠々自適さ	27	4位	自由・自分らしさ・悠々自適さ	33	4位	お金・豊かさ	40
5位	夢・目標・希望	25	5位	平和・ゆとり・穏やかさ	22	5位	平和・ゆとり・穏やかさ	24

50代[n=400]			60代[n=400]			70代[n=400]		
順位	項目	名	順位	項目	名	順位	項目	名
1位	家族・家庭	87	1位	家族・家庭	86	1位	家族・家庭	91
2位	健康・命	44	2位	健康・命	51	2位	健康・命	74
3位	趣味・楽しみ	40	3位	趣味・楽しみ	49	3位	趣味・楽しみ	42
4位	お金・豊かさ	38	4位	自由・自分らしさ・悠々自適さ	38	4位	自由・自分らしさ・悠々自適さ	33
5位	自由・自分らしさ・悠々自適さ	34	5位	平和・ゆとり・穏やかさ	30	5位	友人・人間関係	26

◆自身の“理想とする人生”とはどのような人生か(〇〇を大事にしている人生、〇〇を実現する人生など) [自由回答形式]
 ※全体の上位5位項目を表示

◆ 家族・家庭 ◆ 趣味・楽しみ ◆ 健康・命 ◆ お金・豊かさ ◆ 自由・自分らしさ・悠々自適さ



家族・家庭	82	107	88	87	86	91
趣味・楽しみ	51	51	61	40	49	42
健康・命	14	20	17	44	51	74
お金・豊かさ	52	49	40	38	26	6
自由・自分らしさ・悠々自適さ	27	33	42	34	38	33

*薄黄色塗り箇所: 上位3位項目

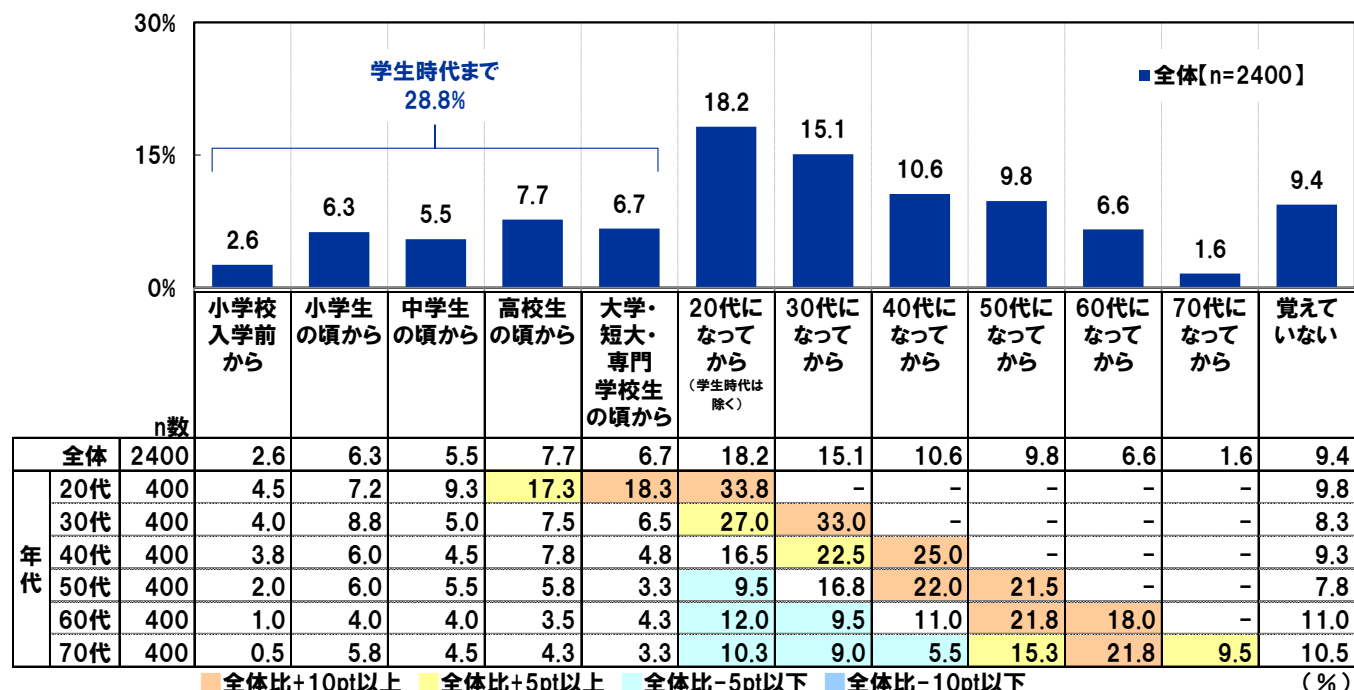
(名)



次に、理想の人生像をいつ頃から持っているか聞いたところ、「20代になってから(学生時代は除く)」(18.2%)や「30代になってから」(15.1%)、「40代になってから」(10.6%)に回答が集まりました。また、『学生時代まで』(「小学校入学前から」～「大学・短大・専門学校生の頃から」の合計)は28.8%でした。

年代別にみると、最も高くなったのは、20代では「20代になってから(学生時代は除く)」(33.8%)、30代では「30代になってから」(33.0%)、40代では「40代になってから」(25.0%)と現在の年代になってから理想の人生像を持つようになった人が多くなったのに対し、50代では「40代になってから」(22.0%)、60代では「50代になってから」(21.8%)、70代では「60代になってから」(21.8%)と現在の年代や1つ前の年代で高くなっていることがわかりました。節目のタイミングなどに理想の人生像を見直したりアップデートしたりしている人が多いのではないのでしょうか。

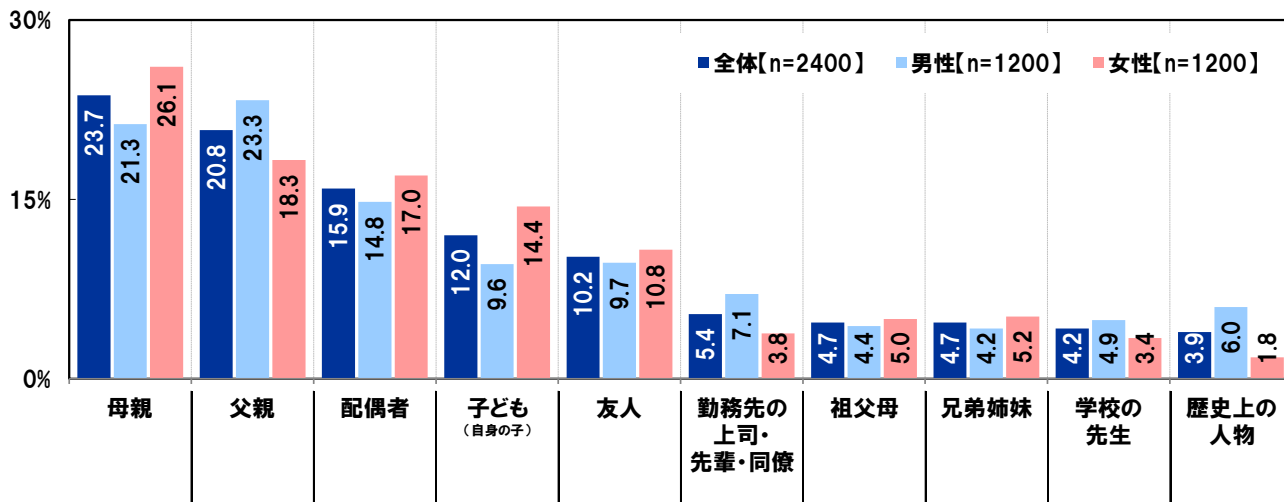
◆理想の人生像をいつ頃から持っているか [単一回答形式]



自身の理想の人生像に影響を与えた人物を聞いたところ、「母親」(23.7%)が最も高くなり、「父親」(20.8%)が続きました。理想の人生像の形成には、親の存在や親との関係が大きく影響しているようです。次いで高くなったのは、「配偶者」(15.9%)、「子ども(自身の子)」(12.0%)、「友人」(10.2%)でした。

男女別にみると、男性では「父親」(23.3%)、女性では「母親」(26.1%)が1位でした。

◆自身の理想の人生像に影響を与えた人物 [複数回答形式] ※上位10位までを表示



年代別にみると、20代と30代では「アニメ・漫画のキャラクター」(20代8位、30代9位)と「YouTuber」(20代9位、30代6位)がTOP10に挙がりました。若年層では、アニメ・漫画のキャラクターやYouTuberの生き方や考え方に心を打たれたり、魅力を感じたりしている人が多いのではないのでしょうか。他方、50代以上では「歴史上の人物」(50代7位、60代6位、70代7位)がTOP10に挙がりました。

◆自身の理想の人生像に影響を与えた人物 [複数回答形式] ※上位10位までを表示

20代[n=400]			30代[n=400]			40代[n=400]		
順位	人物	%	順位	人物	%	順位	人物	%
1位	母親	26.3	1位	母親	23.3	1位	母親	20.3
2位	父親	19.5	2位	父親	21.3	2位	父親	19.5
3位	友人	13.5	3位	配偶者	17.5	3位	配偶者	16.0
4位	祖父母	8.0	4位	子ども(自身の子)	13.8	4位	子ども(自身の子)	14.8
5位	学校の先生	7.5	5位	友人	8.5	5位	友人	11.8
6位	配偶者	6.5	6位	勤務先の上司・先輩・同僚	6.0	6位	趣味仲間	5.5
	兄弟姉妹	6.5		YouTuber	6.0	7位	祖父母	5.0
8位	アニメ・漫画のキャラクター	6.3	8位	祖父母	5.8	8位	勤務先の上司・先輩・同僚	4.5
9位	YouTuber	6.0	9位	アニメ・漫画のキャラクター	5.3	9位	お笑い芸人	4.0
10位	歌手	5.3	10位	兄弟姉妹	4.8	10位	兄弟姉妹	3.8
	アイドル	5.3						

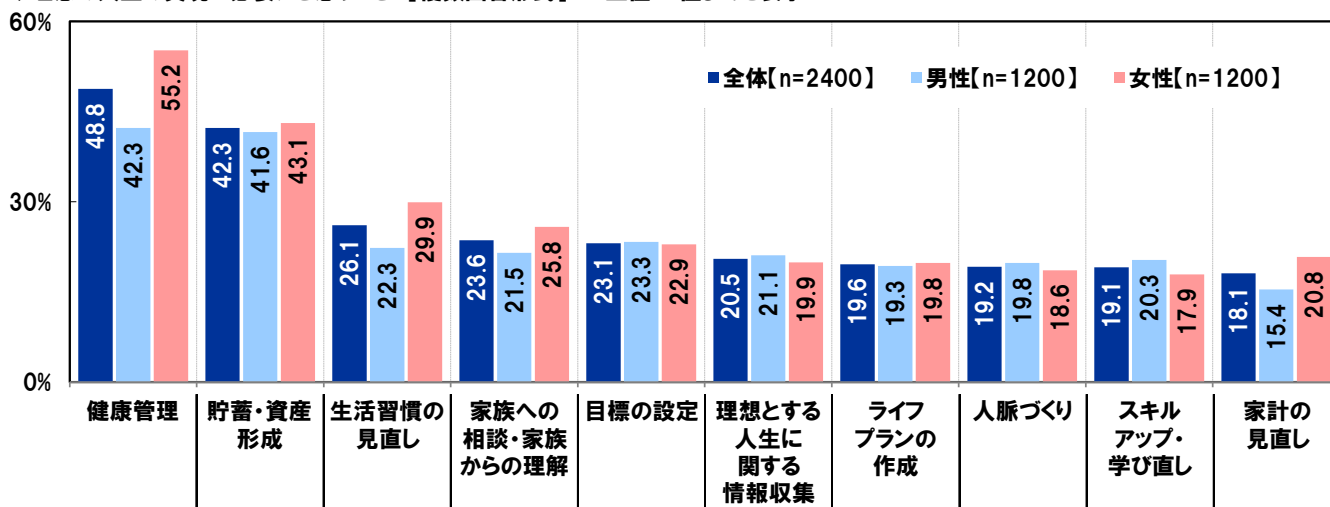
50代[n=400]			60代[n=400]			70代[n=400]		
順位	人物	%	順位	人物	%	順位	人物	%
1位	母親	22.5	1位	母親	22.5	1位	母親	27.3
2位	父親	18.5	2位	父親	22.0	2位	父親	23.8
3位	配偶者	17.0	3位	配偶者	19.0	3位	配偶者	19.5
4位	子ども(自身の子)	15.0	4位	子ども(自身の子)	12.8	4位	子ども(自身の子)	12.3
5位	友人	7.5	5位	友人	7.8		友人	12.3
6位	勤務先の上司・先輩・同僚	5.5	6位	歴史上の人物	5.3	6位	勤務先の上司・先輩・同僚	7.8
7位	歴史上の人物	4.5		勤務先の上司・先輩・同僚	4.0	7位	歴史上の人物	6.3
8位	祖父母	3.5	7位	兄弟姉妹	4.0	8位	兄弟姉妹	6.0
	歌手	3.5		学校の先生	4.0	9位	趣味仲間	5.0
	兄弟姉妹	3.0	10位	祖父母	3.0	10位	学校の先生	4.5
10位	学校の先生	3.0						
	俳優	3.0						

続いて、理想とする人生の実現に向けたアクションについて質問しました。

全回答者(2,400名)に、理想の人生の実現に必要なだと思うことを聞いたところ、「健康管理」(48.8%)が最も高くなりました。十分な健康管理が理想とする人生を歩んでいくうえで欠かせないと考えている人が多いのではないのでしょうか。次いで高くなったのは、「貯蓄・資産形成」(42.3%)、「生活習慣の見直し」(26.1%)、「家族への相談・家族からの理解」(23.6%)、「目標の設定」(23.1%)、「理想とする人生に関する情報収集」(20.5%)、「ライフプランの作成」(19.6%)でした。

男女別にみると、女性では「健康管理」が55.2%と、男性(42.3%)と比べて12.9ポイント高くなりました。

◆理想の人生の実現に必要なと思うこと [複数回答形式] ※上位10位までを表示



年代別にみると、20代から40代では「貯蓄・資産形成」(20代45.8%、30代47.8%、40代45.3%)が1位となったのに対し、50代以上では「健康管理」(50代49.0%、60代63.2%、70代67.5%)が1位となりました。40代から50代を境目に、理想の人生を歩んでいくためにはしっかりと健康管理を行うことが大切であるという考えを持つようになる人が増えるのではないのでしょうか。また、20代では「目標の設定」(28.5%)が2位に挙がりました。

◆理想の人生の実現に必要なと思うこと [複数回答形式] ※上位5位までを表示

20代(n=400)			30代(n=400)			40代(n=400)		
順位	アクション	%	順位	アクション	%	順位	アクション	%
1位	貯蓄・資産形成	45.8	1位	貯蓄・資産形成	47.8	1位	貯蓄・資産形成	45.3
2位	目標の設定	28.5	2位	健康管理	42.3	2位	健康管理	42.5
3位	健康管理	28.0	3位	生活習慣の見直し	30.0	3位	家族への相談・家族からの理解	25.8
	スキルアップ・学び直し	28.0	4位	家計の見直し	26.8	4位	生活習慣の見直し	23.5
5位	ライフプランの作成	26.3	5位	目標の設定	25.8	5位	目標の設定	22.3

50代(n=400)			60代(n=400)			70代(n=400)		
順位	アクション	%	順位	アクション	%	順位	アクション	%
1位	健康管理	49.0	1位	健康管理	63.2	1位	健康管理	67.5
2位	貯蓄・資産形成	43.3	2位	貯蓄・資産形成	36.8	2位	貯蓄・資産形成	35.3
3位	生活習慣の見直し	25.5	3位	生活習慣の見直し	27.3	3位	家族への相談・家族からの理解	29.5
4位	家族への相談・家族からの理解	23.3	4位	家族への相談・家族からの理解	25.0	4位	生活習慣の見直し	27.3
5位	目標の設定	19.8	5位	目標の設定	21.3	5位	目標の設定	21.3

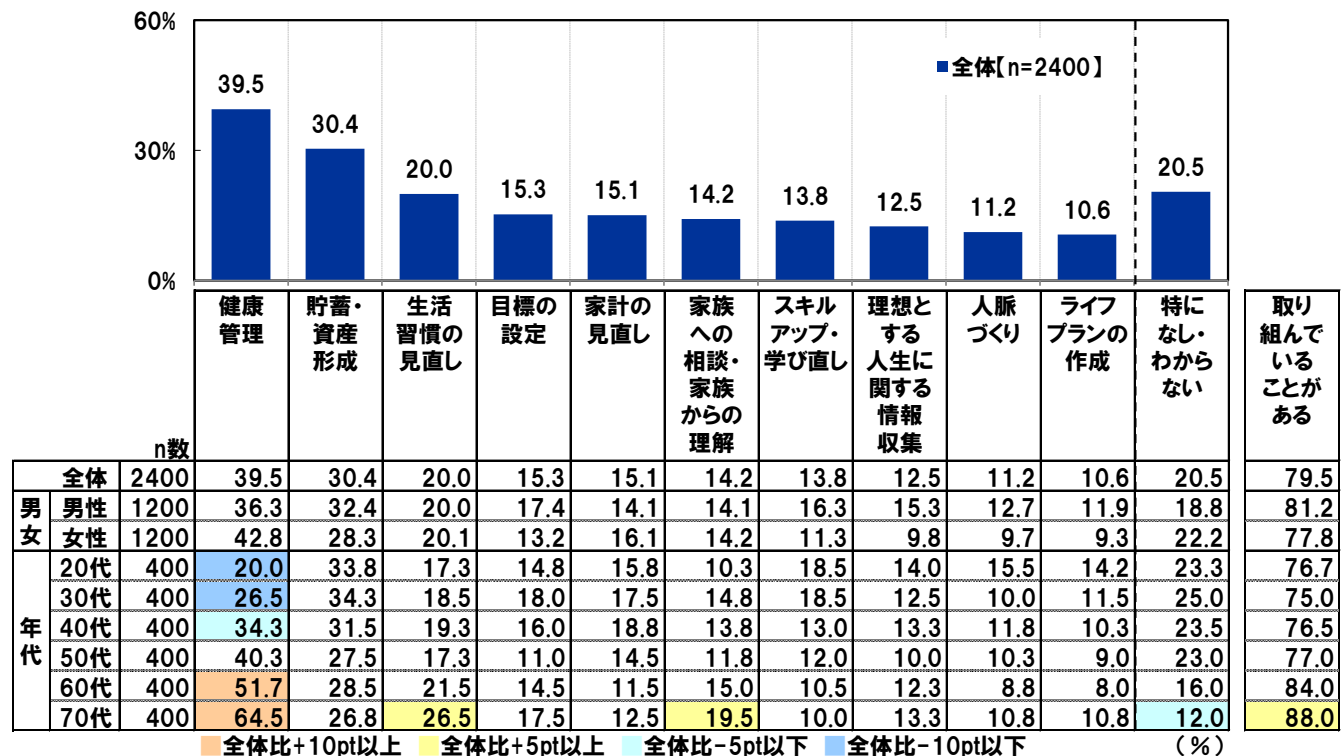


では、実際にどのようなことに取り組んでいる人が多いのでしょうか。

理想の人生の実現のために取り組んでいることを聞いたところ、「健康管理」(39.5%)が最も高くなり、「貯蓄・資産形成」(30.4%)、「生活習慣の見直し」(20.0%)、「目標の設定」(15.3%)、「家計の見直し」(15.1%)が続き、「特になし・わからない」は 20.5%、取り組んでいることがある人の割合は 79.5%となりました。“理想とする人生像”に近づくため、大半の人がすでに行動を開始しているようです。

年代別にみると、取り組んでいることがある人の割合は、60代では 84.0%、70代では 88.0%と、シニア層で高くなりました。

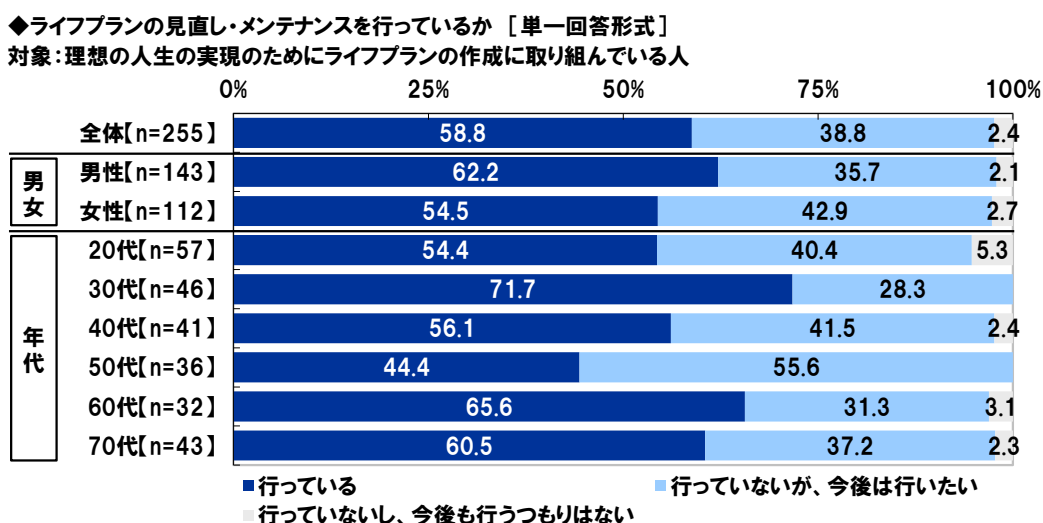
◆理想の人生の実現のために取り組んでいること [複数回答形式] ※上位10位までを表示



ここで、理想の人生の実現のためにライフプランの作成に取り組んでいる人(255名)に、ライフプランの見直し・メンテナンスを行っているか聞いたところ、「行っている」は58.8%、「行っていないが、今後は行いたい」は38.8%、「行っていないし、今後も行うつもりはない」は2.4%となりました。ライフプランは単に作成して終わりというわけではなく、適宜現状把握とあわせて見直しやメンテナンスをすることで、より実行しやすいものとなります。

男女別にみると、「行っている」と回答した人の割合は、男性では62.2%と、女性(54.5%)と比べて7.7ポイント高くなりました。

年代別にみると、「行っている」と回答した人の割合は、30代(71.7%)が最も高くなり、60代(65.6%)、70代(60.5%)が続きました。



また、理想の人生の実現のために、理想とする人生に関する情報収集に取り組んでいる人(301名)に、参考にしている情報収集先を聞いたところ、「YouTube」(39.9%)が最も高く、「経済・ニュースサイト」(36.9%)、「専門書籍・雑誌」(34.9%)、「Instagram・FacebookなどのSNS」(31.2%)、「専門情報サイト」(29.9%)が続きました。

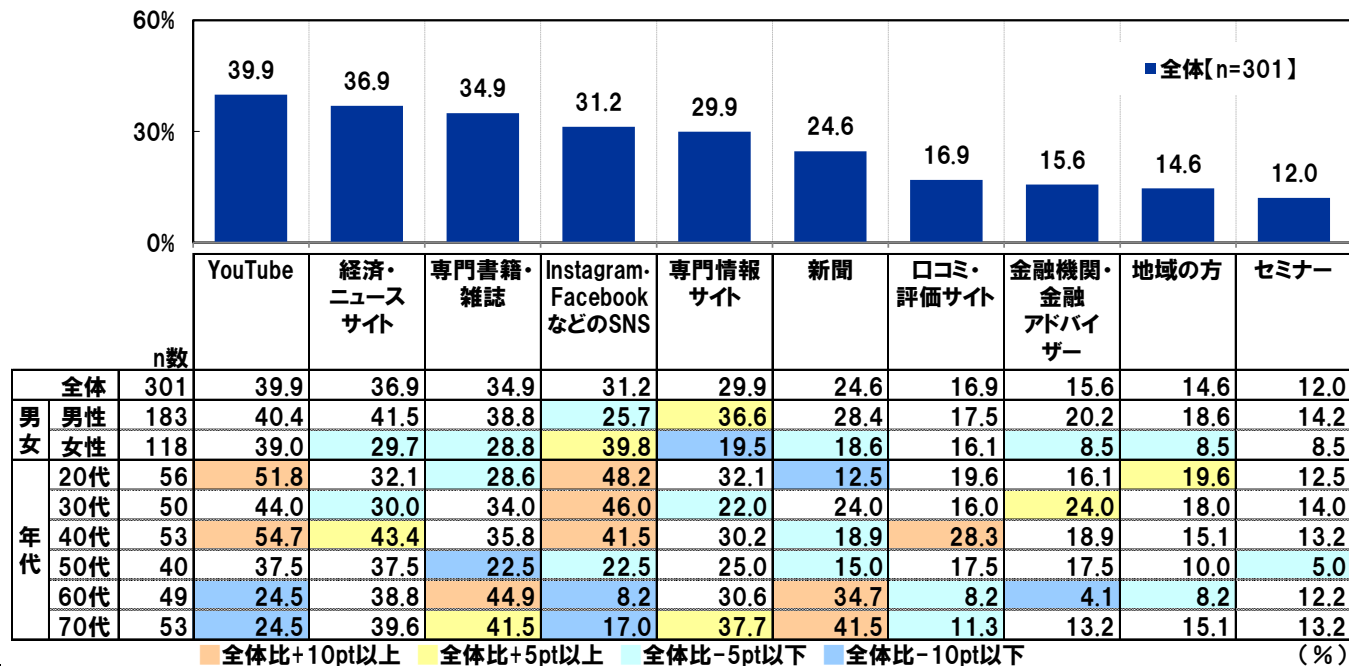
男女別にみると、男性では「経済・ニュースサイト」(41.5%)、女性では「Instagram・FacebookなどのSNS」(39.8%)が1位でした。

年代別にみると、20代と40代では「YouTube」(20代51.8%、40代54.7%)、30代では「Instagram・FacebookなどのSNS」(46.0%)、50代では「YouTube」「経済・ニュースサイト」(いずれも37.5%)、60代では「専門書籍・雑誌」(44.9%)、70代では「専門書籍・雑誌」「新聞」(いずれも41.5%)が1位となっており、年代によって主な情報収集先に違いがある結果となりました。



◆参考にしている情報収集先 [複数回答形式] ※上位10位までを表示

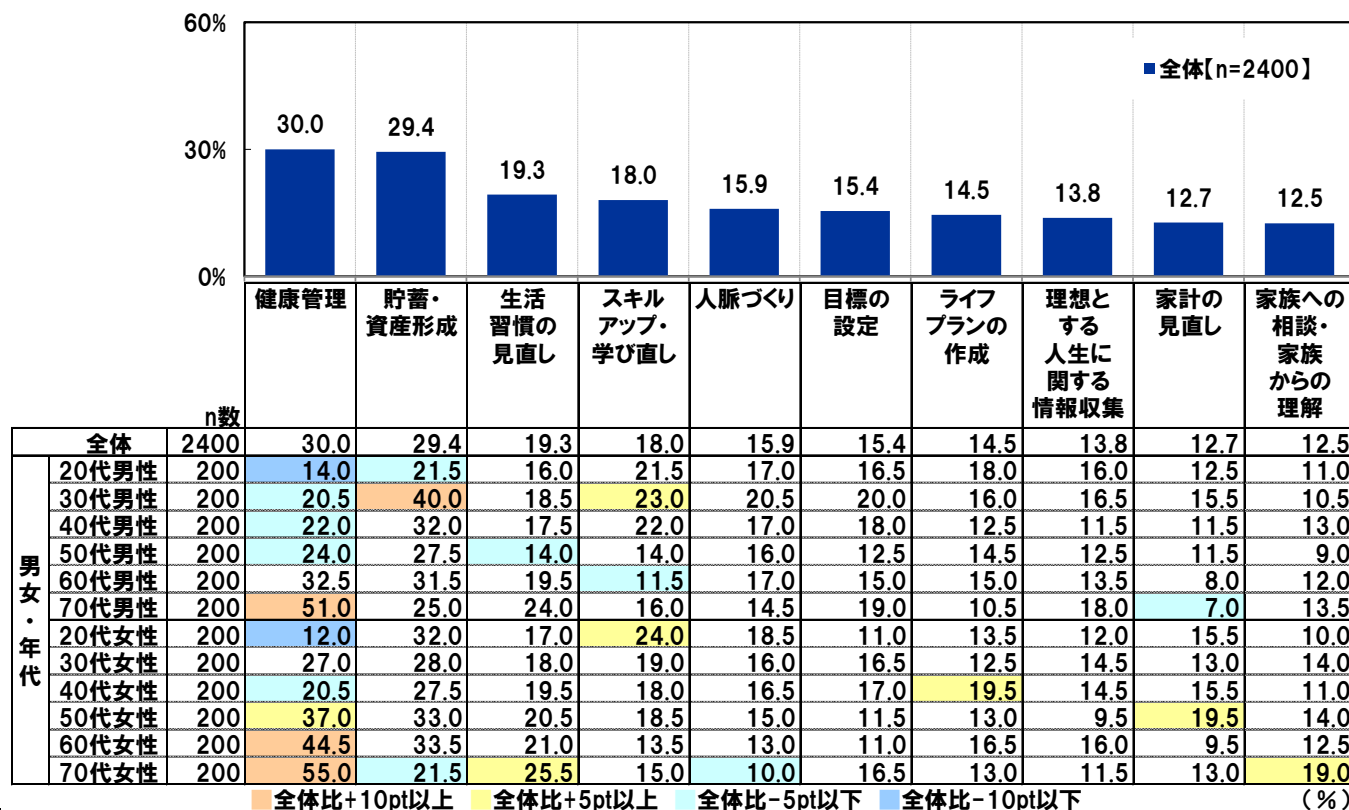
対象:理想の人生の実現のために、理想とする人生に関する情報収集に取り組んでいる人



全回答者(2,400名)に、理想の人生の実現のために十分な時間や労力を費やして取り組むべきだったと思うことを聞いたところ、「健康管理」(30.0%)と「貯蓄・資産形成」(29.4%)が特に高くなり、「生活習慣の見直し」(19.3%)、「スキルアップ・学び直し」(18.0%)、「人脈づくり」(15.9%)、「目標の設定」(15.4%)、「ライフプランの作成」(14.5%)が続きました。

男女・年代別にみると、20代男性と40代女性では「ライフプランの作成」(20代男性 18.0%、40代女性 19.5%)が3位でした。

◆理想の人生の実現のために十分な時間や労力を費やして取り組むべきだったと思うこと [複数回答形式] ※上位10位までを表示



● お金に関するスタンスについて

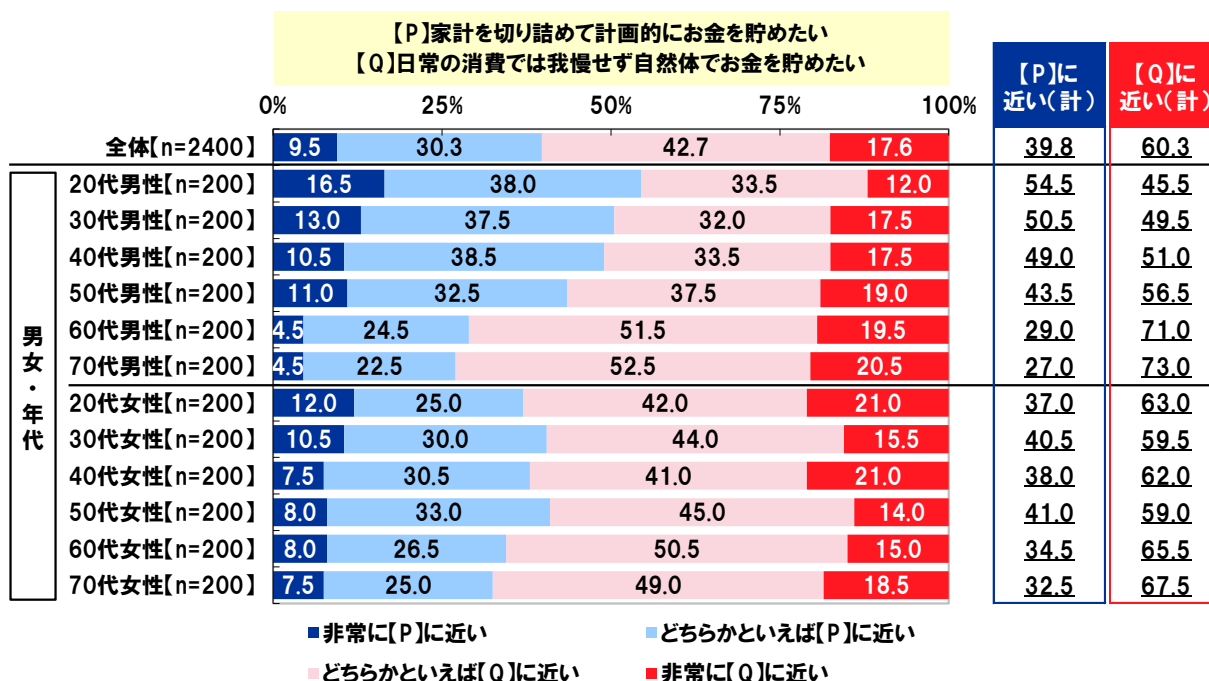
- 理想の人生を実現するためのお金の貯め方に対する考え
「家計を切り詰めて計画的にお金を貯めたい」39.8%、
「日常の消費では我慢せず自然体でお金を貯めたい」60.3%
- 理想の人生を実現させるためのライフプランや資金計画についての状況
「自分ひとりで検討している」80.7%、「金融知識が豊富な方に相談している」19.3%
- お財布に入っているお金や電子マネーの残高の把握状況 「把握している」85.7%、「把握していない」14.3%
- 家計の状況は？ 「把握している」81.7%、「把握していない」18.3%
- 家計に対する考え
「収入を増やすことを重視したい」52.2%、「いまあるお金でやりくりすることを重視したい」47.8%

お金に関するスタンスについて質問しました。

全回答者(2,400名)に、理想の人生を実現するためのお金の貯め方について、【家計を切り詰めて計画的にお金を貯めたい】と【日常の消費では我慢せず自然体でお金を貯めたい】では、自身の考えはどちらに近いか聞いたところ、『家計を切り詰めて計画的にお金を貯めたい(計)』(「非常に近い」と「どちらかといえば近い」の合計、以下同様)が 39.8%、『日常の消費では我慢せず自然体でお金を貯めたい(計)』が 60.3%となりました。過度な節約や家計の切り詰めなどはせず、無理なくお金を貯めたいと考えている人が多いようです。

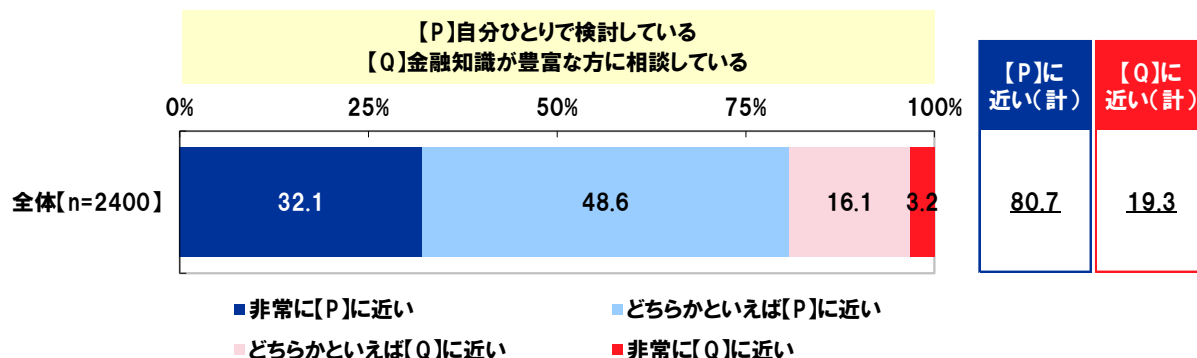
男女・年代別にみると、20代男性と30代男性では『家計を切り詰めて計画的にお金を貯めたい(計)』(20代男性 54.5%、30代男性 50.5%)のほうが高くなりました。若年層の男性には、日頃の節約でコツコツお金を貯めていきたいと考えている人が多いのではないのでしょうか。

◆理想の人生を実現するためのお金の貯め方について、自身の考えは【P】と【Q】のどちらに近いか [単一回答形式]



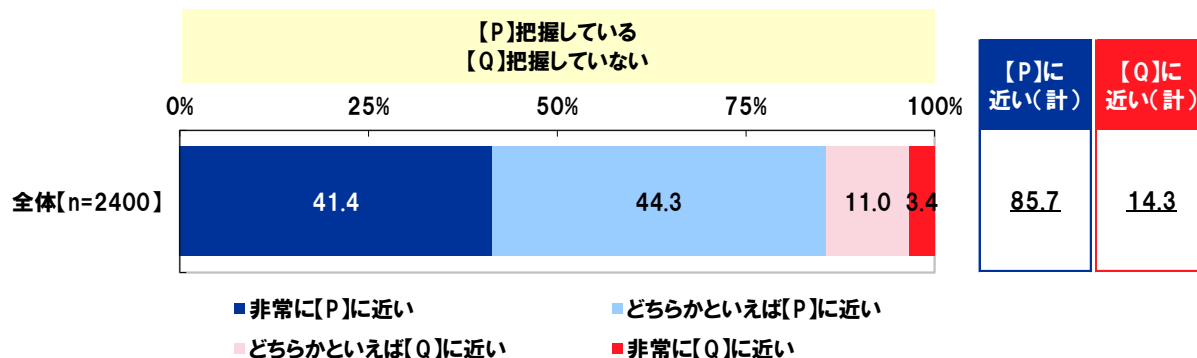
理想の人生を実現させるためのライフプランや資金計画について、【自分ひとりで検討している】と【金融知識が豊富な方に相談している】では、自身の状況はどちらにあてはまるか聞いたところ、『自分ひとりで検討している(計)』が 80.7%、『金融知識が豊富な方に相談している(計)』が 19.3%となりました。ライフプランや資金計画の作成の際、専門家に相談することなく独力で検討しているという人が大多数となりました。

◆理想の人生を実現させるためのライフプランや資金計画について、自身の状況は【P】と【Q】のどちらに近いか [単一回答形式]

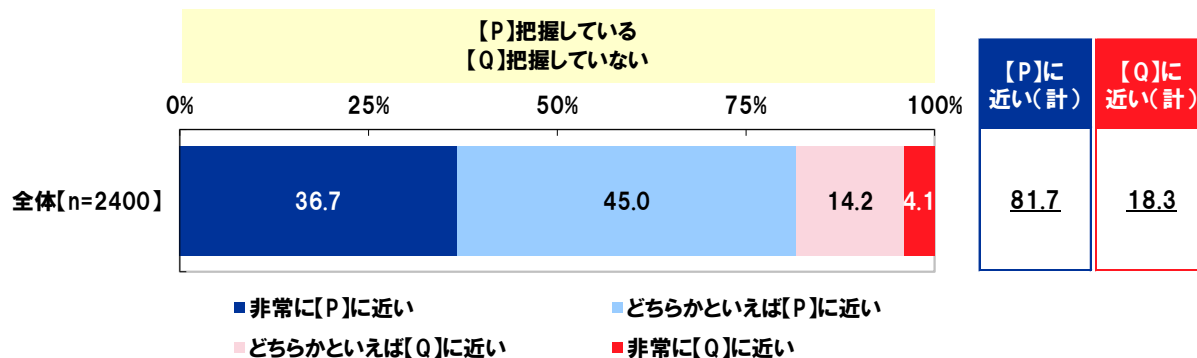


お財布に入っているお金や電子マネーの残高について、【把握している】と【把握していない】では、自身の状況はどちらにあてはまるか聞いたところ、『把握している(計)』が 85.7%、『把握していない(計)』が 14.3%となりました。また、家計の状況について、【把握している】と【把握していない】では、自身の状況はどちらにあてはまるか聞いたところ、『把握している(計)』が 81.7%、『把握していない(計)』が 18.3%となりました。現在の家計状況などについてはしっかりと把握している人が多いようです。

◆お財布に入っているお金や電子マネーの残高について、自身の状況は【P】と【Q】のどちらに近いか [単一回答形式]



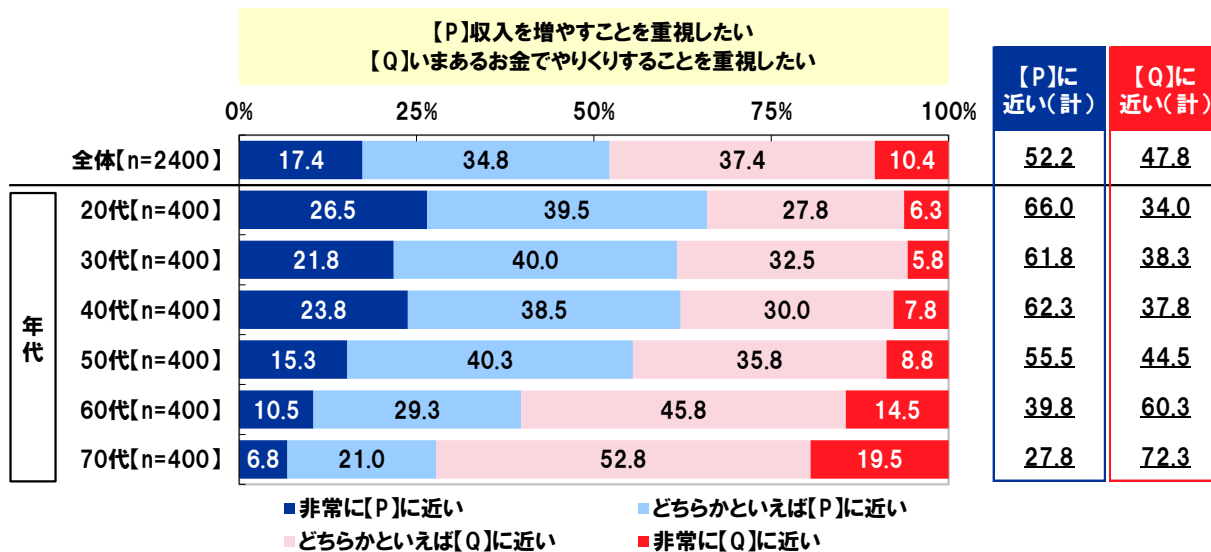
◆家計の状況について、自身の状況は【P】と【Q】のどちらに近いか [単一回答形式]



家計に対する考えについて、【収入を増やすことを重視したい】と【いまあるお金でやりくりすることを重視したい】では、自身の考えはどちらに近いか聞いたところ、『収入を増やすことを重視したい(計)』が 52.2%、『いまあるお金でやりくりすることを重視したい(計)』が 47.8%となりました。

年代別にみると、20代から50代では『収入を増やすことを重視したい(計)』(20代 66.0%、30代 61.8%、40代 62.3%、50代 55.5%)のほうが高くなったのに対し、60代と70代では『いまあるお金でやりくりすることを重視したい(計)』(60代 60.3%、70代 72.3%)のほうが高くなりました。

◆家計に対する考えについて、自身の考えは【P】と【Q】のどちらに近い(計) [単一回答形式]



●理想とする人生の実現について

- 理想とする人生の実現に関する予想
「困難は多いが必要なアクションに取り組むことで実現できると思う」40.4%、20代では 48.0%
- 「理想の人生を実現できると思う」ライフプランの作成に取り組んでいる人の 67.5%
- 理想の人生の実現をはばむ大きな壁を乗り越えた成功体験やコツ・ノウハウ
1位「ポジティブ・楽観的に考える」、2位「あきらめない・忍耐力を持つ」

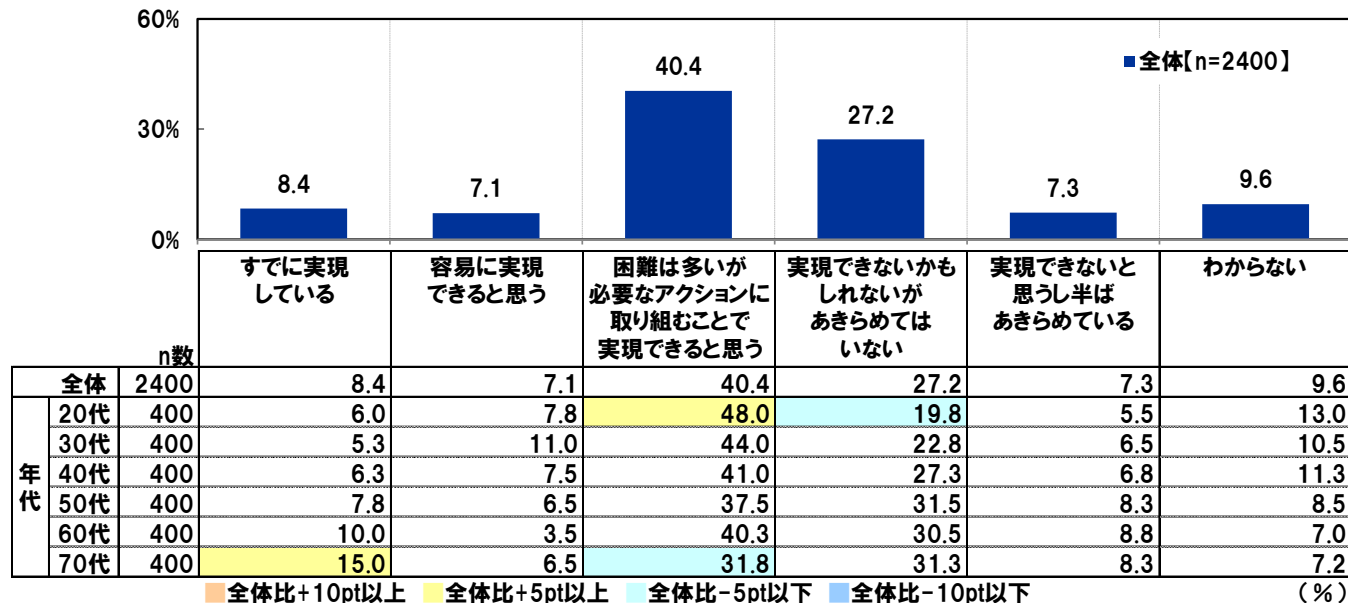
理想とする人生の実現について質問しました。

全回答者(2,400名)に、理想の人生を実現できると予想しているか聞いたところ、「困難は多いが必要なアクションに取り組むことで実現できると思う」(40.4%)が最も高くなりました。また、「すでに実現している」は8.4%、「容易に実現できると思う」は7.1%、「実現できないかもしれないがあきらめてはいない」は27.2%、「実現できないと思うし半ばあきらめている」は7.3%となりました。

年代別にみると、20代では「困難は多いが必要なアクションに取り組むことで実現できると思う」が48.0%と、全体と比べて5ポイント以上高くなりました。また、60代と70代では「すでに実現している」(60代 10.0%、70代 15.0%)が1割以上となりました。



◆理想の人生を実現できると予想しているか [単一回答形式]



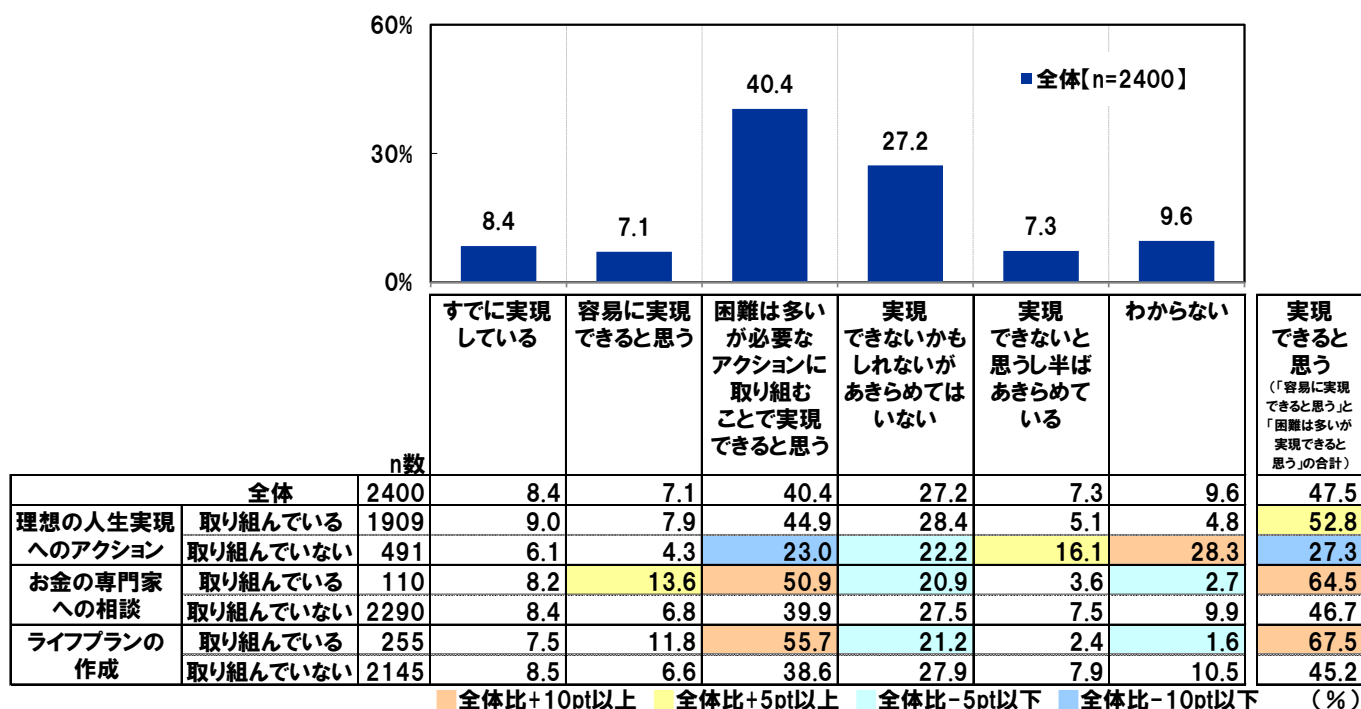
理想の人生の実現に向けたアクションに取り組んでいる人では「容易に実現できると思う」が 7.9%、「困難は多いが必要なアクションに取り組むことで実現できると思う」が 44.9%で、合計した『実現できると思う』は 52.8%となり、理想の人生の実現に向けたアクションに取り組んでいない人(27.3%)と比べて 25.5 ポイント高くなりました。

理想の人生の実現に向けたアクションのうち、“お金の専門家への相談”に取り組んでいる人では『実現できると思う』は 64.5%と、“お金の専門家への相談”に取り組んでいない人(46.7%)と比べて 17.8 ポイント高くなりました。

また、“ライフプランの作成”に取り組んでいる人では『実現できると思う』は 67.5%と、“ライフプランの作成”に取り組んでいない人(45.2%)と比べて 22.3 ポイント高くなりました。

お金のプロからアドバイスをもらったり、将来を見据えたライフプランを作成したりすることで、自身の理想とする人生への舵取りがしやすくなり、実現可能性が高くなると実感できるのではないのでしょうか。

◆理想の人生を実現できると予想しているか [単一回答形式]





理想の人生をすでに実現している人またはこれから実現できると思う人(1,342名)に、理想の人生の実現をはばむ大きな壁を乗り越えた成功体験や乗り越えるコツ・ノウハウを聞いたところ、1位は「ポジティブ・楽観的に考える」(46名)でした。物事を前向き・楽観的にとらえ、目標を実現する原動力を失わないように意識することが大切だと考えている人が多いのではないのでしょうか。次いで、2位「あきらめない・忍耐力を持つ」(38名)、3位「資産・収入を増やす」「勉強・スキルアップをする」(いずれも34名)、5位「人と協力する」(29名)となりました。

◆理想の人生の実現をはばむ大きな壁を乗り越えた成功体験や
乗り越えるコツ・ノウハウ [自由回答形式] ※上位10位までを表示
対象:理想の人生をすでに実現している人またはこれから実現できると思う人

	全体[n=1342]	名
1位	ポジティブ・楽観的に考える	46
2位	あきらめない・忍耐力を持つ	38
3位	資産・収入を増やす	34
	勉強・スキルアップをする	34
5位	人と協力する	29
6位	努力する	21
7位	健康管理をする	18
	積極的に行動する	18
9位	自然体でいる・無理しない	16
10位	目標・計画を立てる	12

● 人生の自由度について

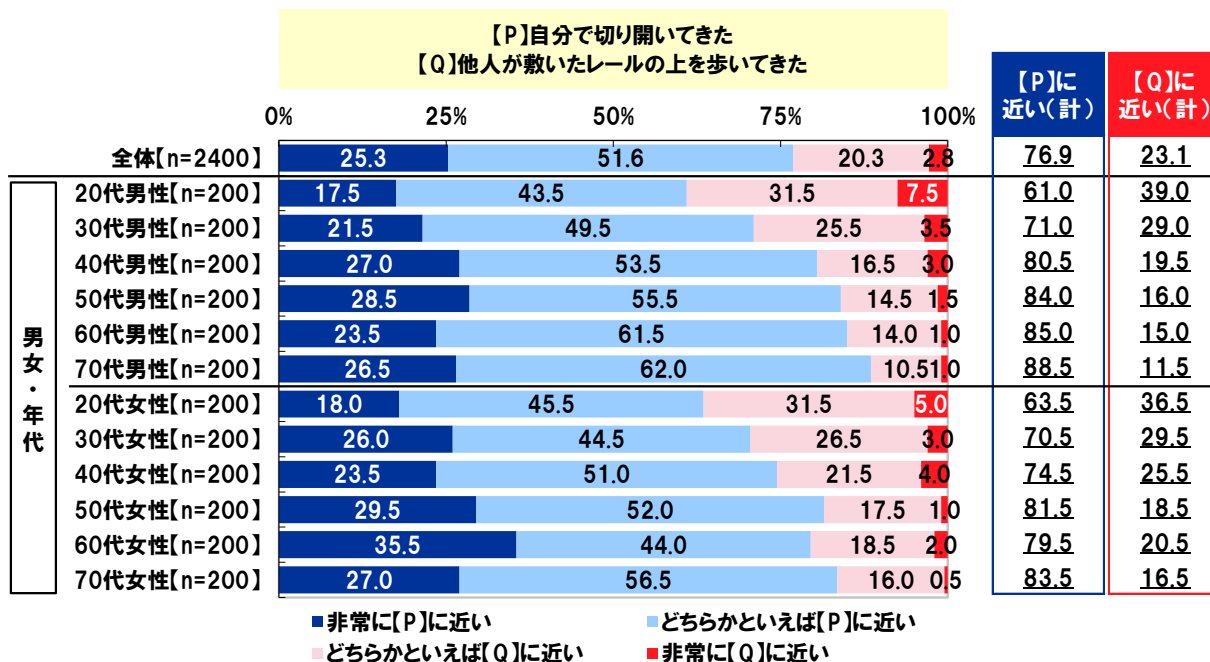
- これまでの人生の歩み方 「自分で切り開いてきた」76.9%、「他人が敷いたレールの上を歩いてきた」23.1%
- 進学先の決め方 「自分の意思で決めた(決めたい)」80.0%、「親など他人の意思で決めた(決めたい)」20.0%
- 就職先の決め方 「自分の意思で決めた(決めたい)」84.9%、「親など他人の意思で決めた(決めたい)」15.1%
- 働き方・学び方・生き方・暮らし方など生活環境の状況 「行動の制約は少なく選択の自由度が高い」75.3%、「行動の制約が多く選択の自由度が低い」24.7%
- 普段のお金の使い方 「自分の意思で決めることが多い」88.9%、「他人の意思で決めることが多い」11.1%
- 家族に夢・目標を語ると? 「応援してくれる(と思う)」80.5%、「反対される(と思う)」19.5%
- これからの人生の歩み方 「自分で切り開いていけると思う」88.0%、「他人が敷いたレールの上を歩くと思う」12.0%

人生の自由度について質問しました。

全回答者(2,400名)に、これまでの人生について、【自分で切り開いてきた】と【他人が敷いたレールの上を歩いてきた】では、自身の状況はどちらに近いか聞いたところ、『自分で切り開いてきた(計)』が76.9%、『他人が敷いたレールの上を歩いてきた(計)』が23.1%となりました。自分自身で進む道を決め、人生を歩んできた人が多いようです。

男女・年代別にみると、『自分で切り開いてきた(計)』と回答した人の割合が最も高くなったのは70代男性(88.5%)、最も低くなったのは20代男性(61.0%)でした。

◆これまでの人生について、自身の状況は【P】と【Q】のどちらに近いか [単一回答形式]

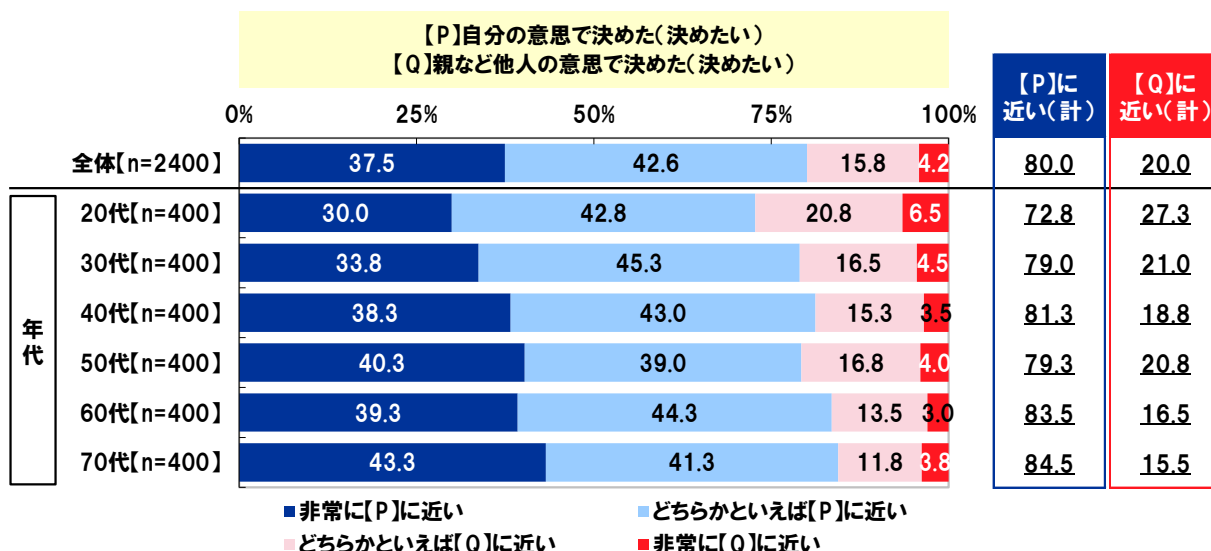




進学先について、【自分の意思で決めた(決めたい)】と【親など他人の意思で決めた(決めたい)】では、自身の考え・状況はどちらに近いかに聞いたところ、『自分の意思で決めた(決めたい)(計)』が 80.0%、『親など他人の意思で決めた(決めたい)(計)』が 20.0%となりました。

年代別にみると、『自分の意思で決めた(決めたい)(計)』と回答した人の割合は、70代(84.5%)が最も高くなり、60代(83.5%)、40代(81.3%)が続きました。

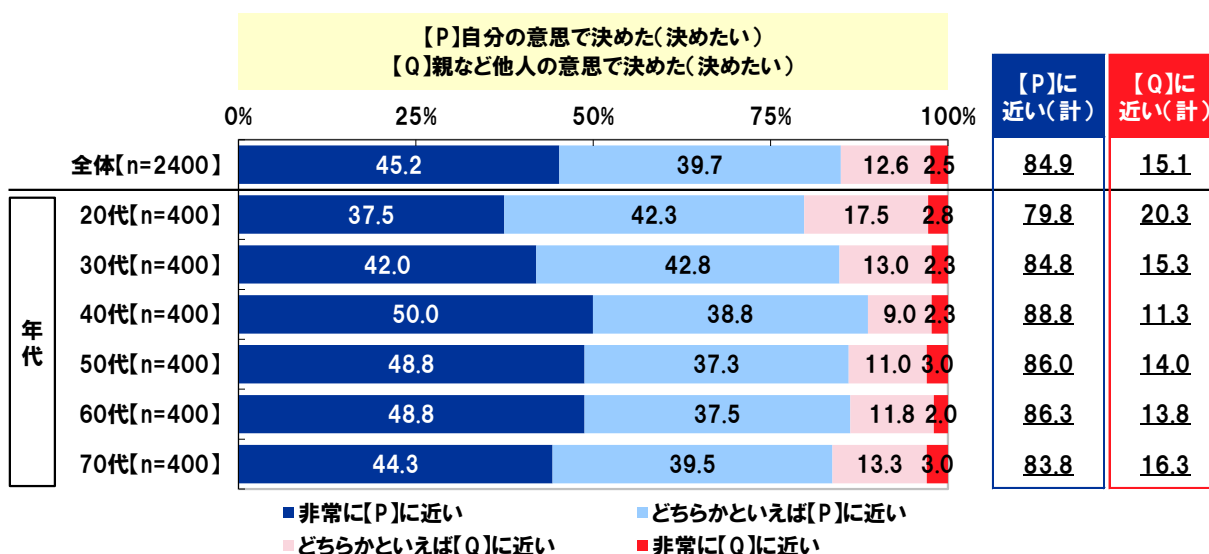
◆進学先について、自身の考え・状況は【P】と【Q】のどちらに近いか [単一回答形式]



就職先について、【自分の意思で決めた(決めたい)】と【親など他人の意思で決めた(決めたい)】では、自身の考え・状況はどちらに近いかに聞いたところ、『自分の意思で決めた(決めたい)(計)』が 84.9%、『親など他人の意思で決めた(決めたい)(計)』が 15.1%となりました。

年代別にみると、『自分の意思で決めた(決めたい)(計)』と回答した人の割合は、40代(88.8%)が最も高くなり、60代(86.3%)、50代(86.0%)が続きました。

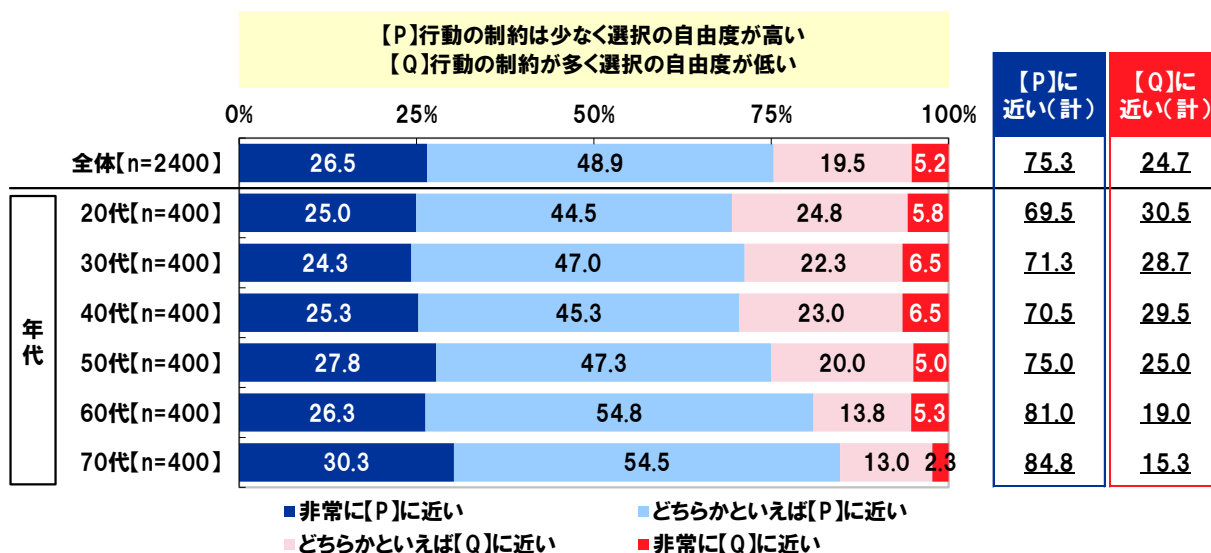
◆就職先について、自身の考え・状況は【P】と【Q】のどちらに近いか [単一回答形式]



働き方・学び方・生き方・暮らし方など生活環境について、【行動の制約は少なく選択の自由度が高い】と【行動の制約が多く選択の自由度が低い】では、自身の状況はどちらに近いと聞いたところ、『行動の制約は少なく選択の自由度が高い(計)』が75.3%、『行動の制約が多く選択の自由度が低い(計)』が24.7%となりました。

年代別にみると、『行動の制約が多く選択の自由度が低い(計)』と回答した人の割合は下の年代ほど高くなる傾向がみられ、20代では30.5%でした。

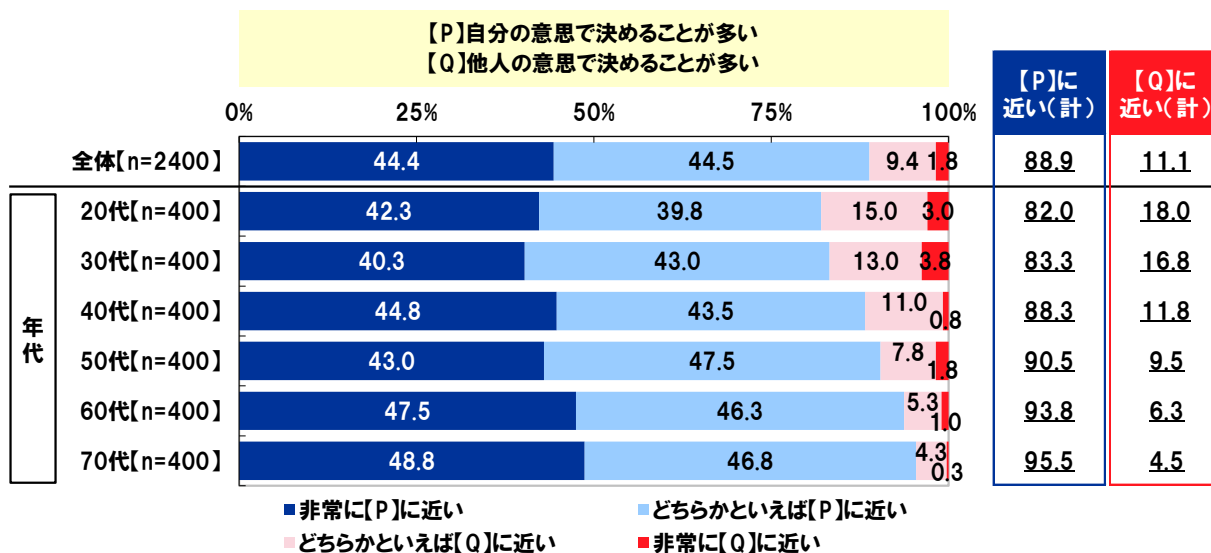
◆働き方・学び方・生き方・暮らし方など生活環境について、自身の状況は【P】と【Q】のどちらに近いか [単一回答形式]



普段のお金の使い方について、【自分の意思で決めることが多い】と【他人の意思で決めることが多い】では、自身の状況はどちらに近いと聞いたところ、『自分の意思で決めることが多い(計)』が88.9%、『他人の意思で決めることが多い(計)』が11.1%となりました。

年代別にみると、『自分の意思で決めることが多い(計)』と回答した人の割合は上の年代ほど高くなる傾向がみられ、50代以上(50代90.5%、60代93.8%、70代95.5%)では9割を超えました。

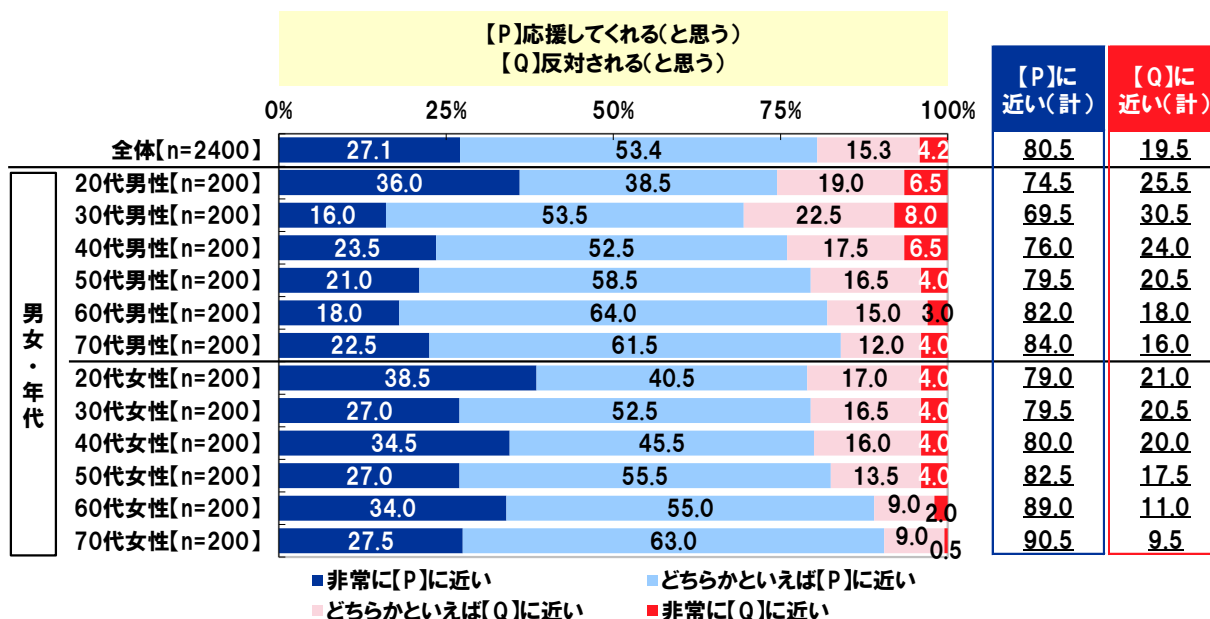
◆普段のお金の使い方について、自身の状況は【P】と【Q】のどちらに近いか [単一回答形式]



家族に夢・目標を語る場合の家族の反応について、【応援してくれる(と思う)】と【反対される(と思う)】では、自身の考え・状況はどちらに近いかに聞いたところ、『応援してくれる(と思う)(計)』が 80.5%、『反対される(と思う)(計)』が 19.5%となりました。自身の夢や目標に賛同し、実現のために家族が応援してくれたり支えてくれたりする状況にある人が多いようです。

男女・年代別にみると、『反対される(と思う)(計)』と回答した人の割合は、若年層の男性で高くなる傾向がみられ、20代男性では 25.5%、30代男性では 30.5%でした。

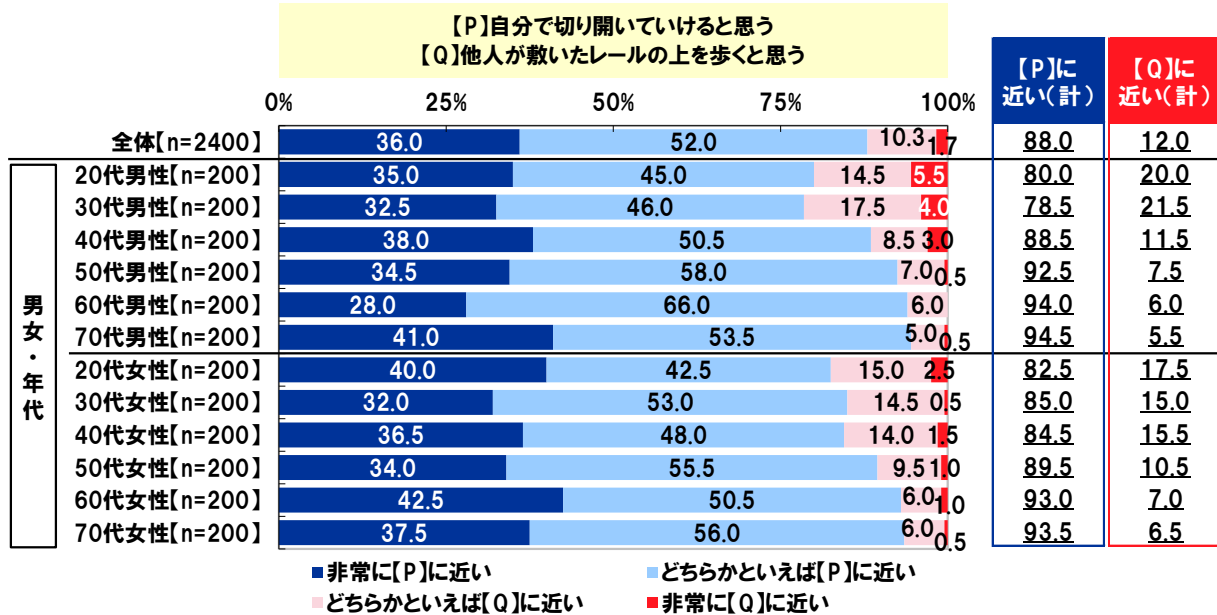
◆家族に夢・目標を語る場合の家族の反応について、自身の考え・状況は【P】と【Q】のどちらに近いか [単一回答形式]



これからの人生について、【自分で切り開いていけると思う】と【他人が敷いたレールの上を歩くと思う】では、自身の考えはどちらに近いかに聞いたところ、『自分で切り開いていけると思う(計)』が 88.0%、『他人が敷いたレールの上を歩くと思う(計)』が 12.0%となりました。

男女・年代別にみると、『自分で切り開いていけると思う(計)』と回答した人の割合は、シニア層で高くなる傾向がみられ、70代男性では 94.5%でした。

◆これからの人生について、自身の考えは[P]と[Q]のどちらに近いか [単一回答形式]



● 人生における幸福度について

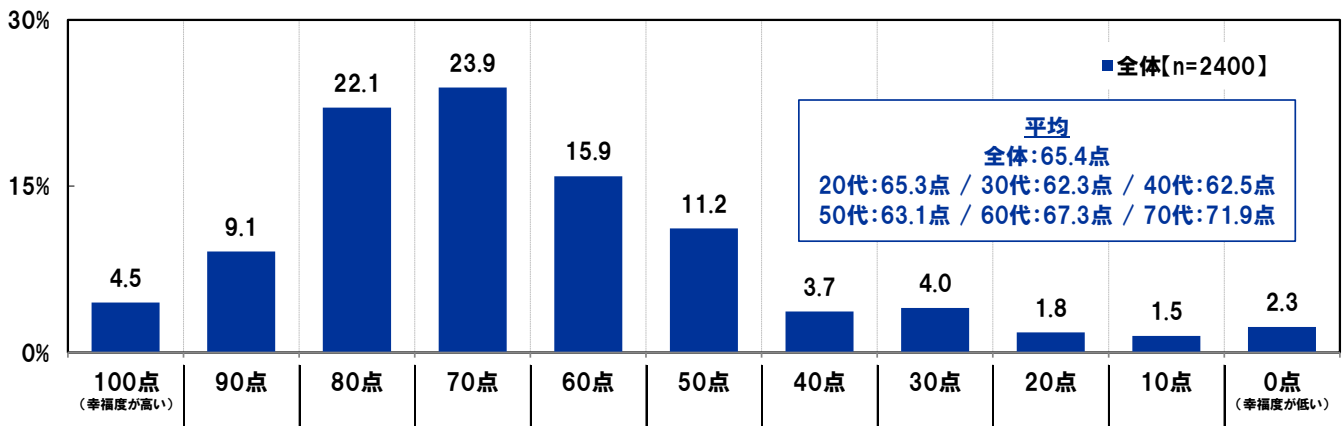
- これまでの人生における自身の幸福度を 100 点満点で採点すると？ 平均は 65.4 点
- 2023 年の自身の幸福度を 100 点満点で採点 平均は 65.7 点
- これからの人生における自身の幸福度を 100 点満点で採点すると？ 予想点数は平均 71.4 点
- 理想とする人生像を持ち、その実現に向けたアクションに取り組む人や人生の選択の意思決定の自由度が高い人ほど幸福度も高い結果に

人生における幸福度について質問しました。

全回答者(2,400名)に、これまでの人生における、自身の幸福度を100点満点で採点すると何点が聞いたところ、「80点」(22.1%)や「70点」(23.9%)に回答が集まり、平均は65.4点でした。

年代別にみると、幸福度の平均は、70代(71.9点)が最も高くなり、60代(67.3点)、20代(65.3点)が続きました。

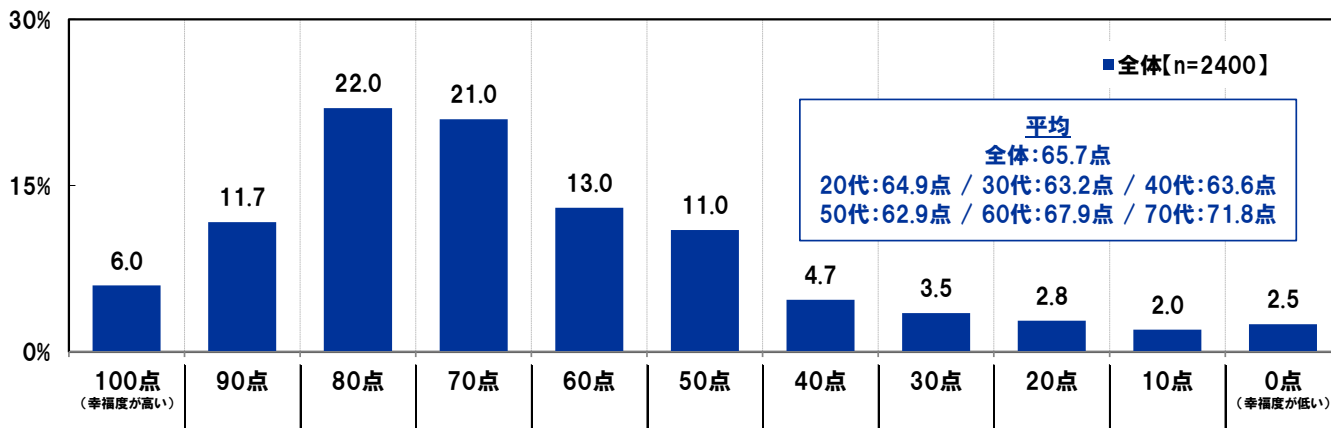
◆これまでの人生における、自身の幸福度を100点満点で採点すると何点が [単一回答形式]



また、2023年(直近の約1年)における、自身の幸福度を100点満点で採点すると何点が聞いたところ、「80点」(22.0%)と「70点」(21.0%)に回答が集まり、平均は65.7点でした。

年代別にみると、幸福度の平均は、70代(71.8点)が最も高くなりました。

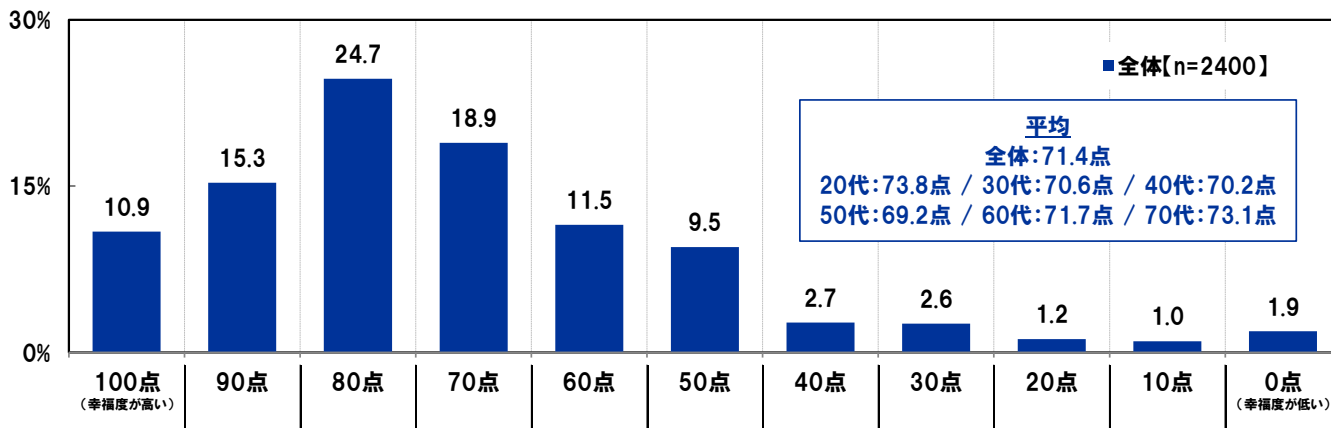
◆2023年(直近の約1年)における、自身の幸福度を100点満点で採点すると何点が [単一回答形式]



さらに、これからの人生における、自身の幸福度を100点満点で採点すると何点になりそうか聞いたところ、「80点」(24.7%)に回答が集まり、平均は71.4点でした。

年代別にみると、幸福度の平均は、20代(73.8点)が最も高くなり、70代(73.1点)、60代(71.7点)が続きました。

◆これからの人生における、自身の幸福度を100点満点で採点すると何点になりそうか [単一回答形式]



ここで、これまでの人生における自身の幸福度(平均)を、理想とする人生の実現に向けたアクションの取り組み状況別にみると、理想とする人生の実現に向けたアクションに取り組んでいる人では幸福度は 67.4 点と、実現に向けたアクションに取り組んでいない人(57.5 点)と比べて 9.9 点高くなりました。アクションに取り組むにあたっては、人生の目的やビジョンを描き、ライフプランニングで目標を見える化するとともに、具体的な道すじを立ててやるべきことを明確にするだけでなく、その都度メンテナンスをすること、つまり“ライフマネジメント®”を行うことが大切です。自身が主体的にライフマネジメント®を実践し、人生の経営やアクションの舵取りを適切に行うことで、人生における幸福度がより高くなるのではないのでしょうか。

また、理想とする人生の実現に向けたアクションのうち、“ライフプランの作成”に取り組んでいる人では幸福度は 70.1 点となり、“ライフプランの作成”に取り組んでいない人(64.8 点)と比べて 5.3 点高くなりました。ライフプランを作成することで、人生の目的が明確化し、人生における幸福度が高まることがうかがえます。

さらに、これまでの人生を自分で切り開いてきた人では幸福度は 67.1 点、生活環境について行動の制約が少なく選択の自由度が高い人では 68.3 点、夢・目標を家族に話したら応援してくれる(と思う)人では 68.2 点となり、これまでの人生は他人が敷いたレールの上を歩いてきた人では 59.6 点、生活環境について行動の制約が多く選択の自由度が低い人では 56.6 点、夢・目標を家族に話したら反対される(と思う)人では 53.7 点となりました。人生における自由度が高い人ほど、人生の幸福度も高いことが見て取れる結果となりました。

◆これまでの人生における、自身の幸福度(平均)		0点	50点	100点
	全体【n=2400】	65.4点		
理想とする人生の実現に向けたアクション	取り組んでいる【n=1909】	67.4点		
	取り組んでいない【n=491】	57.5点		
ライフプランの作成	取り組んでいる【n=255】	70.1点		
	取り組んでいない【n=2145】	64.8点		
これまでの人生	自分で切り開いてきた【n=1846】	67.1点		
	他人が敷いたレールの上を歩いてきた【n=554】	59.6点		
生活環境	行動の制約は少なく選択の自由度が高い【n=1808】	68.3点		
	行動の制約が多く選択の自由度が低い【n=592】	56.6点		
夢・目標	家族に話したら応援してくれる(と思う)【n=1932】	68.2点		
	家族に話したら反対される(と思う)【n=468】	53.7点		

● 理想の人生像への影響・理想の人生の実現とエンタメ

- 自身の理想の人生像に影響を及ぼした映画・ドラマ
1位「風と共に去りぬ」、2位「ショーシャンクの空に」、3位「男はつらいよ」
- 自身の理想の人生像に影響を及ぼした歌 1位「愛は勝つ」「上を向いて歩こう」、3位「川の流れるように」
- 自身の理想の人生像に影響を及ぼした本 1位「ONE PIECE」、2位「SLAM DUNK」、3位「巨人の星」
- 自身の理想の人生像に影響を及ぼした言葉
1位「為せば成る/為せば成る 為さねば成らぬ 何事も」、2位「一期一会」、3位「継続は力なり」
- 理想の人生の実現に向けて、ブレることなく突き進んでいると思う男性有名人
1位「大谷翔平さん」、2位「所ジョージさん」、3位「イチローさん」
- 理想の人生の実現に向けて、ブレることなく突き進んでいると思う女性有名人
1位「黒柳徹子さん」、2位「天海祐希さん」、3位「吉永小百合さん」
- 理想の人生の実現に向けて、ブレることなく突き進んでいると思うアニメ・漫画のキャラクター
1位「モンキー・D・ルフィ」、2位「孫悟空」、3位「竈門炭治郎」

最後に、理想の人生像に影響を及ぼしたのものや、“理想の人生の実現”をテーマにイメージに合う有名人とアニメ・漫画のキャラクターについて質問しました。

全回答者(2,400名)に、自身の理想の人生像に影響を及ぼした映画・ドラマを聞いたところ、1位「風と共に去りぬ」(25名)、2位「ショーシャンクの空に」(21名)、3位「男はつらいよ」(19名)、4位「タイタニック」「フォレスト・ガンブ/一期一会」(いずれも14名)となりました。

また、自身の理想の人生像に影響を及ぼした歌を聞いたところ、1位「愛は勝つ」「上を向いて歩こう」(いずれも22名)、3位「川の流れるように」(17名)、4位「負けないで」(15名)、5位「ケ・セラ・セラ」「ファイト!」「糸」「世界に一つだけの花」(いずれも11名)と、TOP5には前向きになれるような応援ソングが多く挙がりました。

◆自身の理想の人生像に影響を及ぼした映画・ドラマ
[自由回答形式] ※上位10位までを表示

	全体(n=2400)	名
1位	風と共に去りぬ	25
2位	ショーシャンクの空に	21
3位	男はつらいよ	19
4位	タイタニック	14
	フォレスト・ガンブ/一期一会	14
6位	3年B組金八先生	9
	おしん	9
	ドラえもん	9
	ドラゴン桜	9
	東京ラブストーリー	9

◆自身の理想の人生像に影響を及ぼした歌
[自由回答形式] ※上位10位までを表示

	全体(n=2400)	名
1位	愛は勝つ	22
	上を向いて歩こう	22
3位	川の流れるように	17
4位	負けないで	15
5位	ケ・セラ・セラ	11
	ファイト!	11
	糸	11
	世界に一つだけの花	11
9位	終わりなき旅	10
10位	Let It Be	8



自身の理想の人生像に影響を及ぼした本(漫画を含む)を聞いたところ、1位「ONE PIECE」(45名)、2位「SLAM DUNK」(39名)、3位「巨人の星」(14名)、4位「NARUTO -ナルト-」(11名)、5位「こころ」「タッチ」(いずれも10名)と、少年漫画が多数ランクインしました。

男女別にみると、男性では1位「ONE PIECE」(32名)、2位「SLAM DUNK」(22名)、3位「巨人の星」(13名)、4位「ドラえもん」(9名)、5位「ドカベン」(8名)、女性では1位「SLAM DUNK」(17名)、2位「ONE PIECE」(13名)、3位「窓ぎわのトットちゃん」(7名)、4位「タッチ」「鬼滅の刃」「風と共に去りぬ」(いずれも5名)となりました。

◆自身の理想の人生像に影響を及ぼした本(漫画を含む) [自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=2400]			男性[n=1200]			女性[n=1200]		
順位	本名	名	順位	本名	名	順位	本名	名
1位	ONE PIECE	45	1位	ONE PIECE	32	1位	SLAM DUNK	17
2位	SLAM DUNK	39	2位	SLAM DUNK	22	2位	ONE PIECE	13
3位	巨人の星	14	3位	巨人の星	13	3位	窓ぎわのトットちゃん	7
4位	NARUTO -ナルト-	11	4位	ドラえもん	9	4位	タッチ	5
5位	こころ	10	5位	ドカベン	8		鬼滅の刃	5
7位	タッチ	10	6位	NARUTO -ナルト-	7	風と共に去りぬ	5	
	ドラえもん	9		こころ	7	NARUTO -ナルト-	4	
8位	ドカベン	8	9位	竜馬がゆく	7	サザエさん	4	
	ドラゴンボール	8		こちら葛飾区亀有公園前派出所	6	ブラック・ジャック	4	
8位	窓ぎわのトットちゃん	8	10位	キングダム	5	嫌われる勇気	4	
				タッチ	5			
				ドラゴンボール	5			

自身の理想の人生像に影響を及ぼした言葉(有名人の言葉や格言・ことわざなど)を聞いたところ、1位は「為せば成る/為せば成る 為さねば成らぬ 何事も」(65名)でした。まず行動することの大切さを学んだという人が多いのではないのでしょうか。次いで、2位「一期一会」(34名)、3位「継続は力なり」(23名)、4位「七転び八起き」「生きてるだけで丸儲け」(いずれも16名)と続きました。

男女別にみると、男性・女性とも1位は「為せば成る/為せば成る 為さねば成らぬ 何事も」(男性31名、女性34名)で、男性では「継続は力なり」(16名)が2位、「一期一会」(13名)が3位、女性では「一期一会」(21名)が2位、「生きてるだけで丸儲け」(11名)が3位でした。

◆自身の理想の人生像に影響を及ぼした言葉(有名人の言葉や格言・ことわざなど) [自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=2400]			男性[n=1200]			女性[n=1200]		
順位	言葉	名	順位	言葉	名	順位	言葉	名
1位	為せば成る/為せば成る 為さねば成らぬ 何事も	65	1位	為せば成る/為せば成る 為さねば成らぬ 何事も	31	1位	為せば成る/為せば成る 為さねば成らぬ 何事も	34
2位	一期一会	34	2位	継続は力なり	16	2位	一期一会	21
3位	継続は力なり	23	3位	一期一会	13	3位	生きてるだけで丸儲け	11
4位	七転び八起き	16	4位	人間万事塞翁が馬	9	4位	明日は明日の風が吹く	10
	生きてるだけで丸儲け	16		石の上にも三年	9	5位	七転び八起き	9
6位	石の上にも三年	15	6位	ケ・セラ・セラ	8	6位	継続は力なり	7
7位	人間万事塞翁が馬	13	7位	あきらめたらそこで試合終了ですよ	7	笑う門には福来る	6	
8位	明日は明日の風が吹く	11		時は金なり	7	塵も積もれば山となる	6	
9位	ケ・セラ・セラ	10		七転び八起き	7	石の上にも三年	6	
	なんとかなる	10		少年よ大志を抱け	7	やらぬ後悔よりやる後悔	5	
10位						急がば回れ	5	
						明けない夜はない	5	



理想の人生の実現に向けて、ブレることなく突き進んでいると思う有名人とアニメ・漫画のキャラクターを聞きました。

【男性有名人】では、「大谷翔平さん」(201名)がダントツとなりました。夢の実現に向けたアクションを日々実践することにより次々と偉業を達成する大谷選手の姿をみることで、“夢に向かってブレずに進むこと”の大切さを学んだ人が多いのではないのでしょうか。次いで、2位「所ジョージさん」(46名)、3位「イチローさん」(37名)、4位「明石家さんまさん」(35名)、5位「木村拓哉さん」(31名)となりました。

他方、【女性有名人】では、1位「黒柳徹子さん」(75名)、2位「天海祐希さん」(59名)、3位「吉永小百合さん」(45名)、4位「山口百恵さん」(30名)、5位「北川景子さん」(25名)となりました。

◆理想の人生の実現に向けて、ブレることなく
突き進んでいると思う男性有名人 [自由回答形式]
※上位10位までを表示

	全体[n=2400]	名
1位	大谷翔平	201
2位	所ジョージ	46
3位	イチロー	37
4位	明石家さんま	35
5位	木村拓哉	31
6位	GACKT	28
7位	タモリ	20
8位	福山雅治	16
9位	ビートたけし	15
10位	加山雄三	13

◆理想の人生の実現に向けて、ブレることなく
突き進んでいると思う女性有名人 [自由回答形式]
※上位10位までを表示

	全体[n=2400]	名
1位	黒柳徹子	75
2位	天海祐希	59
3位	吉永小百合	45
4位	山口百恵	30
5位	北川景子	25
6位	綾瀬はるか	19
	安室奈美恵	19
	松田聖子	19
9位	樹木希林	18
10位	和田アキ子	15

また、【アニメ・漫画のキャラクター】では、仲間たちと一緒に、夢に向かって困難を一つ一つ乗り越えながら冒険を続ける「モンキー・D・ルフィ(ONE PIECE)」(163名)がダントツとなり、2位「孫悟空(ドラゴンボール)」(49名)、3位「竈門炭治郎(鬼滅の刃)」(48名)、4位「星飛雄馬(巨人の星)」(37名)、5位「桜木花道(SLAM DUNK)」(25名)と続きました。

◆理想の人生の実現に向けて、ブレることなく突き進んで
いると思うアニメ・漫画のキャラクター [自由回答形式]
※上位10位までを表示

	全体[n=2400]	名
1位	モンキー・D・ルフィ(ONE PIECE)	163
2位	孫悟空(ドラゴンボール)	49
3位	竈門炭治郎(鬼滅の刃)	48
4位	星飛雄馬(巨人の星)	37
5位	桜木花道(SLAM DUNK)	25
6位	ドラえもん(ドラえもん)	23
	フグ田サザエ(サザエさん)	23
8位	江戸川コナン(名探偵コナン)	20
9位	うずまきナルト(NARUTO -ナルト-)	18
10位	ブラック・ジャック(ブラック・ジャック)	17